



## 言葉の変化とデジタル化時代の激変

星野 紘 記

紫雲寺に帰省し、集落の知人あるいは親戚縁者と言葉を交わす際には当然の如く地元の方言で話している。それによって会話のテンポ、間合いがはずんでいることは確か。ここにこそふるさとがあるのだと思う。

ところで、全国的に方言が公の場から影を消したかと思つたのは昭和四十年代、東京の勤務先の用務で全国青年大会の郷土芸能コンクールに立ち会つていた時である。数年前まで各出演青年団の団長氏が舞台上から方言丸出しでそれぞれの芸能のすばらしさを力説し紹介していたのだが、それがあつという間に一様にスマートな標準語と化してしまい驚いたことがある。他方、それから十年後ぐらいであったか、勤務先の課の一同による忘年会の席上、自分は故郷を離れてだいぶ長く経つたから、もう話しの口調は標準語化ないし東京弁化しているはずだと発言したら、とんでもないお前には新潟弁のなまりが消えてないよと指摘され、我が身を客観的に捉えることのむずかしさを知つた。

いずれにしても右の状況はアナログ時代の話で、昨今は、コンピュータ、スマートフォンなどでのツイッター、ブログ、SMS、オンラインなどなど続出するデジタル用語に追いついて行くのが容易ではない(ましてや関連の電子機器の操作はなお困難)。いかに対処するか、我ら高齢化世代、挑戦あるのみ!



訂正します

前号の27号で、裏面の表記で「令和元年度決算報告」と「令和2年度予算」を入れ替えて読みます。

### 会費の納入方法について

- ・ ゆうちょ銀行から会費2000円を振込んでいただきます
- ・ 記号 10540
- ・ 番号 74839541
- ・ 振込先 カントウシウンジカイ
- ※参考：ゆうちょ口座間どうしの送金はATMで行うと手数料は無料
- ・ 会員は至急納入、願います。

### 会員募集

会員の皆さまのなかで、友人、知人、先輩、後輩、同級生で関東に在住している旧紫雲寺町出身の方を「関東紫雲寺会」へ加入したい方、させたい方は事務局までお知らせください。

**銀の糸**  
Fourth Concert

Soprano 稲葉 有妃子  
Tenor 清家 忠顕  
Baritone 浅古 目之  
Piano 脇田 峻多郎

2020.12.10 (木)  
14:00 開演 (13:30 開場)  
入場無料

自由学園明日館講堂  
(池袋駅下車メトロ有楽町線より徒歩5分)

ソーシャルディスタンスを保ちつつのコンサートです。  
お客様にはマスク着用でご来場くださいますようお願い申し上げます。  
お問い合わせ先：04-7185-2053 稲葉有妃子

当会で事務局長の稲葉悠紀子氏が毎年恒例のコンサートを開催します。「コロナ渦」の真つただなかでのコンサートです。コロナ対策をとって、細心の注意を払って参加しよう!

◇ 12月10日 (木) 14時 開演  
◇ 自由学園明日館 講堂